

本 覺

第 44 号

2024年7月1日発行



毎年、本堂横の池に3月中旬～5月頃まで、カルガモ夫婦がどこからか遊びに来てきます。

はじめに

お盆とは、七月十三日～十五日までの三日間亡き方々を自宅にお呼びして食事などお供えし、ご供養する古くからある日本伝統の行事です。家族親族が集まり亡き故人様、ご先祖様を偲びご供養して頂ければ幸いです。

また、お盆と言えば八月のイメージがあるかと思いますが本来は七月の行事です。ただ、昔は七月に合わせると日本では農繁期と重なり支障が出る地域が多かった為、月遅れの八月になったと言われております。(東京・横浜・川崎の都心部では七月に行う所が多いです。)

当寺でも毎年七月十二日～十五日まで棚経(ご自宅に伺っての読経)・十六日に施食会(お盆の合同供養)が行われております。特に施食会では例年三十名以上の近隣寺院様にお越し頂き厳粛な法要が執り行われております。

本堂内は大変暑い所ではありますが、是非ともご家族皆様方のご参列、お焼香をお願い申し上げます。



お盆の迎え方

七月一日～十二日

事前準備

仏具店・スーパー等でお盆用品の購入

七月十一日～十三日

お迎えの準備

精霊棚（お盆の祭壇）
お飾り・お供え

七月十三日夕方

迎え火

玄関先などで迎え火を焚いてご先祖様のお迎え

七月十二日～十五日

棚経

お墓参り・僧侶と共に
自宅でご供養

七月十五日夕方～

十六日早朝

送り火

玄関先等で送り火を焚いてご先祖様のお見送り

七月十六日

施食会
(合同供養)

新盆施食会：午前十時～十二時

施食会：午後三時～五時

令和六年 本覺寺年間行事

一月一日～三日

大般若祈禱 今年一年間のご多幸を祈禱致します。

二月四日

責任役員会

二月十五日

涅槃会

三月十七日～二十三日

春季彼岸会

四月八日

釈尊降誕会(花まつり) 講演者・篠笛奏者 狩野泰一

六月二十一日

全国塗装組合合同慰霊祭

六月二十九日

責任役員会

七月十二日～十五日

お盆棚經

七月十六日

施食会(お盆合同供養)

九月十九日～二十五日

秋季彼岸会

十月六日

団参旅行(永平寺東京別院・浅草寺) *別紙有り

十二月三十一日

除夜の鐘撞き

*写経会(毎月第二土曜日 七・八月はお休み)・ご詠歌(毎月二回)も行っております。
ご興味のある方はお寺迄ご連絡下さい。



大施食会法要



花祭り講師



花御堂



除夜の鐘

新住職 紹介

守長秀文(五十一才)



- ◎ 地元の小中学校(青木小学校)／
仏教系の中学／高校／大学
- ◎ 卒業後に大本山永平寺修行
平成八年から本覺寺副住職
- ◎ 六人家族
- ◎ 性格：温厚、ポジティブ
- ◎ 趣味：マンガ、スポーツ観戦

新総代 紹介

※総代とは、檀家様の中から三人、責任役員・関与者としてお寺の運営に関わるよう、曹洞宗宗務庁より義務付けられています。

小山正武様



総代六年目となり今年度から檀家総代筆頭になりました。

今後も本覺寺様を盛り立てようと思います。

大石幸彦様



今年度より檀家総代を務めさせて頂きます。

新任職と共に本覺寺様を支えて行こうと思えます。

黒部伸一郎様



本覺寺様には大正十二年からお世話になっております。

今後もお役に立てるよう全身全霊で務めさせて頂きます。

檀家総代をお務めいただきました北島崇弘様・加藤哲様が一身上の都合により退任されました。特に北島様には十五年に渡り本覺寺の為に尽くして頂き感謝申し上げます。

北島様・加藤様誠にありがとうございました。今後共ご指導の程よろしくお願致します。



前住職退任の報告



山門頭にて誓いの挨拶



山門頭より本堂迄の行列



本堂にて住職就任の挨拶

令和五年十一月三日、前住職の退董式（退任式）・新住職の晋山式（就任式）が本覺寺 本堂にて行われました。
今回は小規模での法要となりましたが、令和八年には檀家様にもご参列頂き、新住職お披露目を兼ねての大法要を検討中です。また、法要近くなりましたらご通知しますのでよろしくお願い致します。

本覺寺 改修・補修 工事



客殿・庫裡
壁塗替え

本堂敷居板 補修



本堂・客殿 畳張替え



銀杏樹木 一部伐採



茶処 改修



駐車場 改修



客殿軒裏 補修

墓地手摺り 補修



◎ 編集後記 ◎

昨年の九月一日付けで曹洞宗宗務庁より、
住職辞令を拝命してから早や一年が経とう
としております。

周りの皆様、お檀家の皆様方の支えもござ
いまして、何とか住職としての責務を果たし
ているのかなと思っております。これからも
お寺の護持、皆様方のご先祖様を懸命にお護
りしていく所存でございますので、ご指導ご
鞭撻のほどをよろしくお願い致します。

また今後、仏教界はどの様に変化してい
くのかわかりませんが、古き良き物は護り、
新しい物は積極的に取り入れて行こうかと
思っておりますので、ご意見ご要望などござ
いましたらお気軽にご相談ください。

曹洞宗 青木山本覺寺 ほんがくじ

史跡アメリカ領事館跡 旧小机領三十三所観音霊場

〒 221-0833 神奈川県横浜市神奈川区高島台 1-2

TEL 045-322-0191 FAX 045-322-0193

e-mail hongakuzenji@kkd.biglobe.ne.jp

WEB <http://www/hongakuzenji.jp>

